

COMOSソフトウェア

製品固有の保守サービス条項

本COMOSソフトウェア製品固有の保守サービス条項(以下「COMOS保守条項」という。)はSISW一般保守サービス条項を補足するものであり、「COMOS」としてオーダーフォームに特定された製品のみに適用されます。また、本COMOS保守条項には、各オーダーフォームで特定するCOMOS-Bentleyソフトウェアのみに適用される一部の規定が含まれています。本COMOS保守条項は、SISW一般保守サービス条項、EULA及びその他適用される補足条項と共に、両当事者間の契約(以下「本契約」という。)を形成します。本条項で用いられる用語は、本契約に定義されている意味を有します。

- ソフトウェア保守サービス** COMOSソフトウェア保守サービスには、SISWがCOMOSソフトウェアと共に提供するハードウェア(ドングルなど)の交換が含まれます。保守サービスには、COMOSソフトウェアのカスタマイズサービスは含まれません。
- 新規リリース** COMOSソフトウェアは、メジャーバージョン、マイナーバージョン、サービスパック、更新及びパッチで構成されます。1つ目の数字はメジャーバージョンの番号を表します。2つ目(点の後)はマイナーバージョンを表します。3つ目(2番目の点の後)はサービスパックを表します。4つ目(3番目の点の後)は更新を表します。5つ目(4番目の点の後)はパッチを表します。(10.1.3.2.0の場合、10=メジャーバージョン、1=マイナーバージョン、3=サービスパック、2=更新、0=パッチ番号)。メジャーバージョン、マイナーバージョン及びサービスパックには、拡張機能とバグ修正が含まれる場合があります。更新及びパッチには、バグ修正が含まれる場合があります。
- 前バージョンの保守** COMOSソフトウェアの場合、最新バージョンとその2つ前までのマイナーバージョンがサポート対象となります。COMOS-Bentleyソフトウェアの場合、最新バージョンとその直前のバージョンのみがサポート対象となります。COMOS-Bentleyバージョンは、強化された機能を含む、正式にリリースされたBentleyソフトウェアで構成されます。
- エラー修正** エラー修正を受けるには、報告されたインシデントが、中立的なCOMOSシステム環境(ドキュメンテーションに記載されたサードパーティ製ソフトウェアを含むインストール済みのCOMOSシステム環境)で再現可能である必要があります。
- 電話サポート** SISW一般保守条項に記載する技術サポートに加え、バグ報告及び登録のために、コールセンターが1日24時間年中無休で利用可能です。地域のCOMOSサポートハブのCOMOSソフトウェアホットラインのサポート時間に関する情報は、以下のリンクにおいて提供されております。
http://www.plm.automation.siemens.com/en_us/support/gtac/index.shtml
- 初期料金及び更新料金** COMOSソフトウェアの保守料金は、毎暦年の初めに年間増額分を前払いするものとします。ライセンスが購入され、保守サービスが開始する年の保守料金は、サービス開始時から当該年の12月31日までの期間に対して比例配分で計算されます。